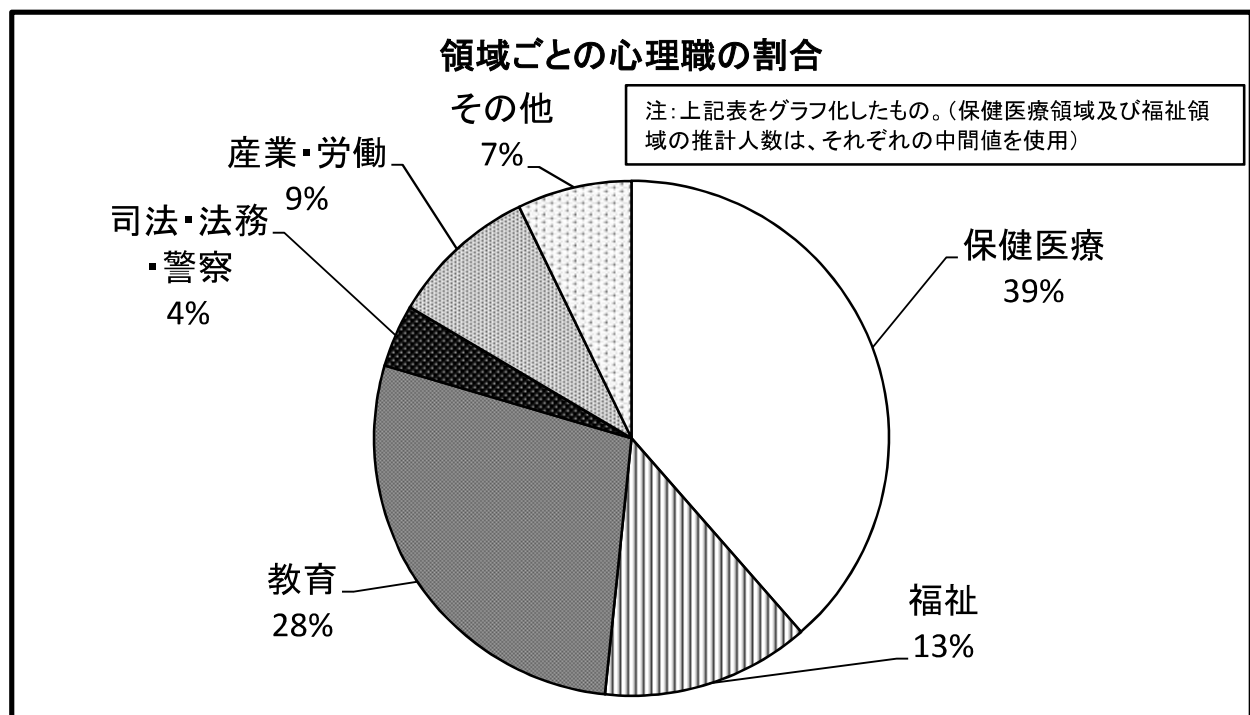


心理職としての現状の勤務者数

領域	施設等	推計人数(※)
保健医療	精神科病院、精神科診療所、一般病院、 介護老人保健施設、保健所・保健センター、 精神保健福祉センター	22,926 ～ 24,506
福祉	老人福祉施設、障害者施設、女性福祉施設、 児童福祉施設等	5,500 ～ 10,600
教育	スクールカウンセラー(公立学校、私立学校)、 教育相談(教育センター、市町村機関等)、 学生相談(大学、短期大学等)等	17,170
司法・法務・警察	少年鑑別所、刑事施設、少年院、裁判所 (家庭裁判所調査官)、警察等	2,428
産業・労働	企業等	5,723
その他	私設心理相談室	4,420
計		58,167 ～ 64,847

(※) 推計人数は非常勤職として複数の領域で勤務している心理職も含めて計算しているため、
実際の全領域の心理職者数は38,000～40,000名と推計される。



平成26年度 厚生労働科学特別研究事業 心理職の役割の明確化と育成に関する研究
(主任研究者: 村瀬嘉代子)を踏まえ、厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課で整理。